



とうざん ゆう

# 東山の雄

一関市立千厩中学校  
学校だより第36号  
令和8年1月30日  
文責：坂本 真

## まなびフェストの振り返り

第2回学校教育活動アンケート（生徒）の結果をふまえたまなびフェストの達成状況とその対応についてお知らせします。成果のさらなる向上と、課題の解決に向けて教職員で取り組んでまいります。

### 【確かな学力の定着】

- 1 「学習した内容や技能が身に付いている」と思う生徒の割合を75%以上にします。  
2学期は、9教科の結果を合わせて集計し、肯定回答が85%となり、目標値を達成することができました。また、1学期は5教科の結果でしたが、2ポイント上がっています。教科ごとを見ると達成できていない状況があるので、教科担任を中心に改善に努めていきます。
- 2 「授業で、自分の考えを深めたり広げたり、伝えたりすること」ができている生徒の割合を75%以上にします。  
肯定回答が80%となり、目標値を達成することができました。今後も、校内研究や互見授業を通して、「思考力、判断力、表現力等」の力を付ける授業づくりに努めます。
- 3 家庭学習で、各教科の課題にしっかり取り組んでいる生徒の割合を75%以上にします。  
肯定回答が83%となり、目標値を達成することができましたが、1学期より6ポイント下がっています。各教科とも、授業と連動した課題を出したり、なぜ学ぶのかを理解させたりしながら、目標をもって家庭学習に取り組むことを目指します。

### 【豊かな人間性の育成】

- 1 復興教育の「いきる・かかわる・そなえる」の3つの意味を理解している生徒の割合を70%以上にします。  
肯定回答が95%となり、目標値を達成することができました。復興朝読書の時間を通して、副読本やプラス日報（デジタル新聞）を活用しながら、3つの価値理解に努めます。
- 2 「時を守り 場を清め 礼を正す」ができている生徒の割合を90%以上にします。  
関連する質問（時、場、礼）の結果を合わせて集計すると、肯定回答が93%となり、目標値を達成することができました。生徒会で活動方針にして取り組んでいるあいさつ（礼）については、積極肯定回答を伸ばしていきます。
- 3 自分にはよいところがあると思う生徒の割合を80%以上にします。  
肯定回答が75%となり、目標値を達成することができませんでした。また、1学期より1ポイント下がっています。学校生活のあらゆる場面で、良いところを見つけ、ほめる場を増やし、自分のよいところに気付く場を増やしていきます。周りよりできていないことでも、一人一人の小さな成長を見つけ、伝える場を増やすように努めます。
- 4 将来の夢やつきたい仕事など具体的な目標をもつ生徒の割合を75%以上にします。  
肯定回答が71%となり、目標値を達成することができませんでした。1学期より2ポイント上昇しました。1つ学年が上がる準備をする3学期の特別活動の時間を使って、進路を考えたり、将来への目標を持たせたりする場を設けていきます。

### 【健やかな心身の育成】

#### 1 学校に行くのが楽しいと思う生徒の割合を90%以上にします。

肯定回答が87%となり、目標値を達成することができませんでしたが、1学期より2ポイント上昇しました。3学期も引き続き自己決定する（自ら考え、選択し、決定する）機会を増やしたり、間違いや失敗を笑わないなど相手の立場に立って考え、行動できる共感的な人間関係をつくったりする場を増やしていきます。

#### 2 健康を意識した生活（三食を摂る、適度な睡眠、歯磨き習慣、適度な運動等）を送る生徒の割合を80%以上にします

肯定回答が87%となり、目標値を達成することができましたが、1学期より2ポイント下がっています。衛生委員会の取組や保健だよりを通して、健康を意識した生活を心がけるように指導していきます。

### 【家庭や地域から信頼される学校】

#### 地域行事への参加、地域でのボランティア活動に参加する生徒の割合を70%以上にします。

肯定回答が53%となり、目標値を達成することができませんでした。また、1学期より2ポイント下がりました。引き続き、地域から声をかけてもらっているボランティアについて、広く周知しながら参加を促し、地域に貢献できる人づくりに努めていきます。

※積極肯定回答（あてはまる）、肯定回答（あてはまる+ややあてはまる）、否定回答（ややあてはまらない+あてはまらない）